

日本原子力学会 原子力発電部会  
次期軽水炉の技術要件検討 WG フェーズ 2 第 3 回会合  
議事録

日時 : 2022 年 9 月 16 日 (金) 13:00~ 15:30  
場所 : Webex 会議 (東京大学工学部 3 号館 4 階 423 会議室)  
出席者 : 山口(\*)<sup>主査</sup>(原安協)、山本<sup>幹事</sup>(名大)、菅原(\*)<sup>幹事</sup>(関電)、有田(\*)<sup>幹事</sup>(MHI)、  
伊阪(\*)<sup>委員</sup>(関電)、糸井<sup>委員</sup>(東大)、宇井(\*)<sup>委員</sup>(電中研)、浦田(\*)<sup>委員</sup>(関原懇)、  
黒崎<sup>委員</sup>(京大)、越塚(\*)<sup>委員</sup>(東大)、斉藤<sup>委員</sup>(東大)、佐治(\*)<sup>委員</sup>(MHI NS エンジ)、  
柴本<sup>委員</sup>(JAEA)、菅原<sup>委員</sup>(関大)、鈴木<sup>委員</sup>(東電)、竹田<sup>委員</sup>(阪大)、  
成川(\*)<sup>委員</sup>(東大)、東(\*)<sup>委員</sup>(WH)、藤木<sup>委員</sup>(東芝 ESS)、芳原<sup>委員</sup>(近大)、  
松浦(\*)<sup>委員</sup>(日立 GE)、三牧(\*)<sup>委員</sup>(MHI)、三好(\*)<sup>委員</sup>(原電)、村上(\*)<sup>委員</sup>(東大)、  
山路<sup>委員</sup>(早大)  
オブザーバー : 川島(\*)<sup>(大林組)</sup>、兼近<sup>(鹿島)</sup>、鈴木<sup>(大成)</sup>、  
下間<sup>(IHI)</sup>、中居<sup>(日揮)</sup>、濱谷<sup>(MELCO)</sup>、  
田口(\*)、竹地<sup>(関電)</sup>、水田、倉本(\*)<sup>(MHI)</sup>  
(\*)・・・東大会議室参加者 (敬称略)

配布資料 :

- 資料 3-1 : 第 2 回 WG(フェーズ 2) 議事録
- 資料 3-2 : 次期炉 WG(フェーズ 2) コメント処理表
- 資料 3-3 : 第 2 回 WG 資料 2-4 の改訂版
- 資料 3-4 : 次期軽水炉の重要コンセプトに関する議論  
「外的事象への対応、APC その他テロ対策、不確かさへの備え、最新技術の反映」

議事 :

1. 出席者確認

WG 委員全員の出席が確認された。

2. 第 2 回議事録確認及びコメント対応について

幹事より、資料 3-1 にて前回 WG の議事録が確認された後、資料 3-2 にて前回 WG で頂いたコメントへの対応内容について説明があり、資料 3-3 にて第 2 回 WG 資料の改訂箇所の説明があった。コメント No. 2-1~2-12 に対する対応内容及び第 2 回 WG 資料の改訂箇所については WG 委員にご了解頂いたが、コメント No. 2-7 について、『CFF-2 はどういう指標なのか、その位置づけがわかるように注記を報告書に記載すること』とのコメントがあった。

3. 次期軽水炉の重要コンセプトに関する議論「外的事象への対応、APC その他テロ対策、不確かさへの備え、最新技術の反映」について

資料 3-4 にて、幹事より次期軽水炉の重要コンセプトに関する議論「外的事象への対応、APC その他テロ対策、不確かさへの備え、最新技術の反映」について説明があった。資料内容の方向性について異論を唱えるコメントは無かったが、WG 委員から多くのコメントを頂き、今後、報告書を修正していくこととした。

#### 4. 次期軽水炉 WG フェーズ 2 の報告書(案)について

幹事より、今後 WG では WG 報告書をメインに議論を進めることの説明があり、WG 委員からの異論はなくご了解頂いた。しかし、報告書の資料構成や記載内容についてはコメントがあり、報告書の目次や記載内容を修正していくこととした。引き続き、コメントあれば、9/22(木)までにメールで連絡して頂くこととした。

#### 4. その他

委員の都合を確認し、第 4 回 WG の日程は以下の通り設定した。

- ・ 2022 年 12 月 15 日(木) 9:00~12:00@東大工学部 8 号館 2 階 226 大会議室  
(開始時間については、資料内容が確定した後に 9:00~10:00 の間で設定)

以 上